

まちづくり検討会議

ニュースレター 三島地区 vol3

防災訓練のタイトルと訓練内容が決定

9月28日(木)に実施した第2回まちづくり検討会議(以下、「第2回会議」)では、学生が考えた防災訓練の企画案や、訓練のタイトル案を基に、企画やタイトルをより良いものにするため、2班に分かれて、地域の方と学生が意見交換を行いました。

第2回会議での話し合い内容を踏まえて、地域の方と相談した結果、**今回の防災訓練のタイトルは、「三島防災だいさくせん~8つのミッションをクリアしお宝をゲットしよう!~**」となりました。今回の訓練では、参加者の方に楽しみながら防災について学んでいただくために、**各訓練を「ミッション」と位置づけ、ミッションをクリアするごとにキーワードが1文字与えられ、全てのキーワードを集めると、隠された防災メッセージが明らかになるという「キーワード探しゲーム」**も取り入れています。

全8つのミッションの内、「かまどベンチの使い方&非常食試食体験」、「足元が悪いところを歩く体験」、「VR ゴーグルを使った防災体験&家具転倒防止間違い探し」の3つのミッションについては、地域の方と学生が話し合いながら企画したものです。訓練当日は、この3つのミッションのブースに学生が入って、地域の方と一緒にブースを運営する予定です。

「だいさくせん」のチラシが完成しました!

これまで三島地区では、防災訓練のチラシは作成されておられませんでしたが、今回は、**これまであまり訓練** に参加していなかった若い世代の方に興味を持ってもらうために、学生と協力してチラシを作成しました。

チラシのデザインについては学生に

一任され、追手門学院大学3回生の中村さんと、北村さんが1からデザインを考えてくれました。チラシに掲載する情報や文言などを地域の方と相談し、何度か校正を重ねて、最終的に一目で目を引く、すごく楽しそうな三島防災だいさくせんのチラシが完成しました。

完成したチラシは、三島小学校と三島中学校の全校生徒に配布されるほか、三島地区の各自治会に配布される 予定です。





「責任者会議」や「モノづくり会議」で最終準備

訓練のタイトルや内容も固まり、だいさくせんの準備は最終 段階に入りました。10月20日(金)の夜には、当日に向けて、 今回のだいさくせんの8つのミッションの責任者が集まる「防 災訓練責任者会議(以下、「責任者会議」)が開催され、学生も 会議に参加しました。

責任者会議では、参加者の自己紹介をした後に、自主防災会の大島会長から、だいさくせん全体の流れや各ミッションの詳細についての説明があり、学生もより具体的に、だいさくせん当日のイメージが沸いたようでした。

また、責任者会議から1週間後の10月27日(金)には、訓練当日に各ブースに設置する看板などを、地域の方と学生が一緒に作成する「モノづくり会議」を実施しました。

いつものグループワークとは違う雰囲気で、一緒に作業をする中で、自然と地域の方と学生の間に交流が生まれ、より一層 距離感が縮まりました。 2 時間という限られた時間ではありま したが、だいさくせんで使用する可愛い看板やキーワードの表 示板などが完成しました。



防災訓練責任者会議の様子



モノづくり会議では、地域の方と学生が一緒に作業しました



まちづくり検討会議のロゴも可愛くなりました!



可愛い看板が完成!

参加者の声

三島地域の方々と一緒にイベントで使用する看板や飾り物を作成し、デコレーションの方法や折り紙のおり方を教えていただいたり、絵のアドバイスを受けたりなど、とても楽しい時間を過ごすことができました!

また、今までのミーティングよりも近い距離で交流することができて嬉しかったです!今回のミーティングを終えて本番がさらに楽しみになりました!

私としては、小学生以来の工作だったのでとても 新鮮でした。地域の方々と一緒に案内板を組み立て たのもそうですが、個人的には、折り紙を使った飾り つけを作成したことがとても楽しかったです。 地域の方から、色々な折り方を教わったり、こどもの ときのお話を伺えたりと世代間交流を通じてさらに 親密になることができたと思いました。防災訓練本 番は、皆さんと大成功させたいと考えます。



追手門学院大学 中村さん

Q.モノづくり会議は、これまでの会議とは違う雰囲 気の会議だったと思いますが、どうでしたか?



追手門学院大学 大西さん